

町民文芸

短歌

小魚の一尾たりとも見当たらず
野津の小川に目を凝らす鷺
北野津 宮本 末秋

黄金色一皮剥けば雪の肌
吉野の梨は甘く切なく
吉本 高橋 澄子

夕日差す墓地にゆらゆら百日紅
うす紫よ父母見て
西野津 古崎スエノ

おみやげよ手渡しくる綱引の
紅きりんごの玉の光りて
南鹿野 尾崎 京子

地の下は地震が眠り地の上は
台風進路それが此の国
吉本 橋村 正之

高校生家路と急ぐペタル踏む
夕陽に並ぶ暮れの影
西野津 古崎 栄子

天上は今も至福の秋茜
人界いまだ戦乱の唯中
桜ヶ丘 宮崎敬四郎

世の中は知らない事が多すぎて
老いて今だにハテナが続く
上鹿島 前村 俊子

俳句

この猛暑どこまで続くや彼岸花
北野津 宮本 末秋

名月も愛でる童の踊りかな
吉本 高橋 澄子

誕生会九月の雨や江津湖畔
西野津 古崎スエノ

草刈りの畦にとんぼの群の飛び
南鹿野 尾崎 京子

鳳仙花はじける花の秋高く
西野津 古崎 栄子

神主の祝詞のひびき七五三
町 香山菊童子

一服の絵にしたき庭秋の窓
町 香山セツ子

法塔は無言の仏照紅葉
桜ヶ丘 宮崎敬四郎

花芒吹くや無常の枯野道
桜ヶ丘 吉田 照子

今年米一膳にして倅薫る
町 田中 澄子

夕紅葉紅さす風に抱かれて
桜ヶ丘 宮崎トシ子

テレビ消し耳に届いた虫の声
上鹿島 前村 俊子

日本文壇史①

法道寺 本田 花風

村上春樹は作品「ノルウェイの森」をきっかけに、近年ノーベル賞に一番近い作家であると言われながらここ2年受賞を逃している。日本人の受賞は川端康成、大江健三郎の二人だけ。康成受賞の際は裏話がある。

財団は日本人の候補者選考をドナルド・キーンに託した。彼は1922年生まれ、94歳。アメリカ出身の日本文学、日本文化研究の第一人者である。日本国籍を取得し、2008年文化勲章を受章、多くの受賞歴があり、交友関係は三島由紀夫、安部公房など多くの作家との交流がある。その選考の過程の一部はテレビ特集で放映されご存知の方もいるでしょうが、こうである。

彼は実績順に、谷崎潤一郎、川端康成、三島由紀夫、西脇順三郎を挙げて、谷崎が一番手で次が川端で推挙した。結果、谷崎が死去し川端が受賞した。日本人の年功序列意識を無視できなかったから。

しかし本音は、三島が最も優れた作家であると思っていた。また、三島も受賞を熱望していたのである。三島が川端の受賞祝賀でお祝いを伝えている画像が紹介されたが、その表情は笑顔ほどに微笑ましくなく窮屈に見えた。

※校正・10月13日、春樹三度目の正直成らず。
文学の潮流が変わった。人権・文化!!

(②へ続く)

敵討ち

吉本 橋村 正之

敵求めて西東
空しく今日も暮れてゆく
国を出てから早五年
先の見えない旅枕

武士の意地とか申されて
果たし合いをばなされたが
敗れた付けを背負わされ
迷惑千萬敵討ち

敵に巡り合えたとして
大願成就と相成らぬ
相手強けりや返り討ち
知らぬ他国の土となる

国で吉報待つて
母者に思い至すなら
弱音なんぞは吐かれぬと
わらしの紐をば締め直す

投稿いただきました作品は、短歌・俳句それぞれ一句とします。必要な場合は、ルビを付けてください。
また、確認のためお電話することもありますので、連絡先の記入をお願いします。

立神峡だより

立神熊野座神社秋の例大祭が開催されました

立神峡には上宮・中宮・下宮の3つの社があり、立神熊野座神社は下宮にあたります。立神熊野座神社は、景行天皇13(皇紀743)年に創建されたと言われており、毎年10月8日の夜と10月9日の2日間は町指定無形文化財「立神熊野座神社神楽」が奉納されています。古くは平安時代から営々と踊り続けられ現在に至っているといわれています。6年に一度持ち回りで役が回ってきますが今年は上組の担当で準備を行いました。

まず、氏子総出で鳥居の大しめ縄づくりから開始し、その後それぞれの社の縄結いと移ります。鳥居の大しめ縄づくりは幸いにもベテランがいて、立派なしめ縄が完成しました。登り旗を立て、社殿の清掃、供物の準備、幕のつけ、行燈など「立神熊野座神社神楽」に向けて準備を進めました。

その後、夜になり、三神宮の神官の祝詞奏上の後、神楽が奉納されます。太鼓・笛・ジャガリンの演奏に合わせ舞子が踊るわけですが、今年は、宮原小学校6年生の作村葵君(立神)が踊り手を務めました。その幻想的で優雅な舞は永々と伝統に培われ、見る人の心を魅了し感動させます。

また、祭りは地区の人たちとの交流の場、情報交換の場でもあります。無事例大祭も終わり五穀豊穡と山の神の守り神様にしっかりと奏上できたと思います。この模様はテレビタミンにも放映されて立神峡の広報にも一役買ってくれました。

昨今は、後継者不足の為に、伝統行事が無くなりつつありますが、今を生きる人たちが、しっかりと伝えることが大切だと思います。



▲立派なしめ縄が出来ました



▲踊り手を務めた作村葵くん(立神)

今年も立神峡里山フェスタを開催します

好評につき今年も立神峡里山フェスタを開催します。当日は体験コーナーや、イノシシ、鹿などのジビエ料理など盛りだくさんの内容です。

皆さまぜひ立神峡にお越しください。

◆日時:平成28年11月23日(水) 10:00~16:00

◆場所:立神峡里地公園管理棟周辺

◆内容:竹細工・竹笛作り・駒打ち・巣箱作り・火打石の体験
イノシシ鍋・鹿肉カレー・モクズガニ鍋など

※出店希望者は11月11日(金)までに立神峡管理棟までご連絡ください。



【お問い合わせ先】立神峡公園管理棟

☎ 62-1543 FAX62-1546(8:30~17:30 火曜定休日)

ホームページアドレス

<http://tategami-camp.com>